

川崎市立病院中期経営計画2024-2027
施策評価シート

施策1 医療機能の充実・強化

川崎病院

取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化 取組項目(3) 高度・専門医療の確保・充実

取組項目(2) がん診療機能の強化・拡充 取組項目(4) 医療安全の確保・拡充

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

＜成果指標＞		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	単位等
救急搬送受入数	目標値			6,800	7,000	7,200	7,500	人
	実績値	6,846	6,578	7,104	9,195			
◎ 救急・災害医療機能の強化	達成率			104.5%	131.4%	—	—	↗
	達成度			a	a	—	—	増
手術件数 (全身麻酔)	目標値			4,550	4,700	4,850	5,000	件
	実績値	4,521	4,631	4,919	4,917			
◎ がん診療機能の強化・拡充	達成率			108.1%	104.6%	—	—	↗
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成度			a	a	—	—	増
がん登録数	目標値			1,570	1,570	1,570	1,570	件
	実績値	1,516	1,563	1,754	1,755			
◎ がん診療機能の強化・拡充	達成率			111.7%	111.8%	—	—	↗
	達成度			a	a	—	—	増
内視鏡検査件数	目標値			7,250	7,500	7,750	8,000	件
	実績値	6,830	6,821	6,700	6,352			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			92.4%	84.7%	—	—	↗
	達成度			c	c	—	—	増
緩和ケア診療加算 算定件数	目標値			1,500	1,800	1,800	1,800	件
	実績値	1,182	1,517	1,775	1,921			
◎ がん診療機能の強化・拡充	達成率			118.3%	106.7%	—	—	↗
	達成度			a	a	—	—	増
紹介率	目標値			80.0	80.0	80.0	80.0	%
	実績値	62.8	75.0	77.5	81.7			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			96.8%	102.1%	—	—	↗
	達成度			b	a	—	—	増

施策1 医療機能の充実・強化

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

逆紹介率	目標値			125.0	130.0	130.0	130.0	%
	実績値	98.8	109.9	110.5	120.0			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			88.4%	92.3%	—	—	↗
	達成度			b	b	—	—	増
入院における総合的な満足度	目標値			89.3	89.3	93.0	93.0	%
	実績値	95.0	94.3	81.7	82.6			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			91.5%	92.5%	—	—	↗
○ 医療安全の確保・拡充	達成度			c	c	—	—	増
外来における総合的な満足度	目標値			81.7	81.7	84.6	84.6	%
	実績値	84.6	83.3	65.2	57.4			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			79.8%	70.3%	—	—	↗
○ 医療安全の確保・拡充	達成度			c	c	—	—	増
職場に対する総合的な満足度	目標値			45.0	45.0	45.0	45.0	%
	実績値	41.6	37.6	32.6	35.3			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			72.4%	78.4%	—	—	↗
	達成度			c	c	—	—	増
専門及び認定看護師数	目標値			32	32	32	32	人
	実績値	33	31	32	31			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			100.0%	96.9%	—	—	↗
○ 医療安全の確保・拡充	達成度			a	c	—	—	増
医業収益額	目標値			22,311	24,045	25,539	26,356	百万円
	実績値	20,523	21,457	22,085	23,297			
○ 救急・災害医療機能の強化	達成率			99.0%	96.9%	—	—	↗
○ 救急・災害医療機能の強化	達成度			b	b	—	—	増
○ 高度・専門医療の確保・充実	達成度			b	b	—	—	増
許可病床に対する病床利用率	目標値			68.0	69.8	74.1	75.2	%
	実績値	64.1	65.2	67.5	69.4			
○ 救急・災害医療機能の強化	達成率			99.3%	99.4%	—	—	↗
○ 救急・災害医療機能の強化	達成度			b	b	—	—	増
○ 高度・専門医療の確保・充実	達成度			b	b	—	—	増
1日当たり入院患者数	目標値			485	498	528	536	人
	実績値	457	465	481	495			
○ 救急・災害医療機能の強化	達成率			99.2%	99.4%	—	—	↗
○ 救急・災害医療機能の強化	達成度			b	b	—	—	増
○ 高度・専門医療の確保・充実	達成度			b	b	—	—	増

施策1 医療機能の充実・強化

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

1日当たり外来患者数	目標値			1,275	1,275	1,275	1,275	人
	実績値	1,243	1,236	1,212	1,167			
○ 救急・災害医療機能の強化	達成率			105.2%	109.3%	—	—	
○ 救急・災害医療機能の強化	達成度			a	a	—	—	減
○ 高度・専門医療の確保・充実								
入院診療単価	目標値			79,630	81,621	84,070	85,751	円
	実績値	78,147	80,075	81,002	83,012			
○ 救急・災害医療機能の強化	達成率			101.7%	101.7%	—	—	
○ 救急・災害医療機能の強化	達成度			a	a	—	—	増
○ 高度・専門医療の確保・充実								
外来診療単価	目標値			21,623	22,055	22,497	22,947	円
	実績値	19,412	20,568	21,747	24,393			
○ 救急・災害医療機能の強化	達成率			100.6%	110.6%	—	—	
○ 救急・災害医療機能の強化	達成度			a	a	—	—	増
○ 高度・専門医療の確保・充実								
災害派遣医療チームの隊員数	目標値			30	30	30	30	人
	実績値	49	49	56	61			
◎ 救急・災害医療機能の強化	達成率			186.7%	203.3%	—	—	
	達成度			a	a	—	—	増
紹介患者数	目標値			12,250	12,500	12,750	13,000	人
	実績値	11,364	12,364	12,581	12,311			
◎ 高度・専門医療の確保・充実	達成率			102.7%	98.5%	—	—	
	達成度			a	b	—	—	増
救急搬送応需率(三次)	目標値			97.0	98.0	98.0	98.0	%
	実績値	89.2	91.7	95.4	99.2			
◎ 救急・災害医療機能の強化	達成率			98.4%	101.2%	—	—	
	達成度			b	a	—	—	増

施策1 医療機能の充実・強化

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

成果指標及び取組目標等の状況と成果の分析	令和7年度の達成状況
【取組項目（１）救急・災害医療機能の強化】 救急搬送受入数は、目標値である7,000人に対して、大きく上回る9,195人に到達し、昨年度と比較すると2,000人以上も多く患者を受け入れました。また、三次救急搬送応需率については、目標値を上回る99.2%を達成しました。 災害医療機能の強化のため、川崎病院DMAT隊は、令和7年9月5日、6日に厚生労働省が開催した「大規模地震時医療活動訓練」に参加し、岩手県に現地入りして、災害時の医療活動訓練を行いました。 【取組項目（２）がん診療機能の強化・拡充】 悪性腫瘍手術件数は、706件と昨年度よりやや減少しましたが、目標値を上回りました。また、新たに肝臓がんと結腸がんのロボット支援手術に係る施設基準の届出を行いました。令和7年度のロボット手術件数は、179件と順調に手術件数を伸ばしました。地域がん診療連携拠点病院に指定後、昨年度に引き続き、緩和ケア診療に関する需要が伸び、回診患者数は、目標値である1,800人に対して、4,414人と大幅に増加しました（昨年度3,120件）。 【取組項目（３）高度専門医療の確保・充実】 再編整備事業による内視鏡センターの拡張計画に遅れが生じているため、内視鏡検査件数は6,352件と目標値を下回りましたが、内視鏡治療件数は1,370件と昨年度実績や目標値を上回りました。（内視鏡検査件数目標値：7,500件、内視鏡治療件数 昨年度実績：1,212件 目標値：1,200件） 小児・周産期医療の充実では、令和7年度は分娩件数が739件、無痛分娩件数が52件と目標値を上回りました。また、チーム医療の推進においては、各職種が連携して治療にあたり、緩和ケア診療の回診が大幅に増加したほか、褥瘡対策チーム医療の推進により、褥瘡（推定）発生率が1.07%まで低下し、目標を達成しました。 【取組項目（４）医療安全の確保・拡充】 医療事故の未然防止及び原因究明や再発防止に積極的に取り組むため、インシデントレポートの収集と情報の分析を行い、レポートの提出数は6,531件となり、昨年度（令和7年度実績：6,123件）と同様に、高い数値となりました。また、院内感染対策を徹底するため、発熱患者との動線を分けて診察、検査等の対応を行いました。	Ⅱ 一定の進捗があった
今後の方向性	
【取組項目（１）救急・災害医療機能の強化】 地域の基幹病院として、三次救急搬送患者の応需については、高いレベルを維持し、「断らない救急」を継続していきます。また、プレホスピタル活動を充実させるため、救急ワークステーション設置に向けて消防局と連携、協議を行い、救急・医療チームを事故現場等へ迅速に派遣できるよう機能を強化していきます。また、救命救急センター棟の新築による設備面の強化を行い、より効率的に受入れができる体制を整えます。 災害拠点病院として、災害時に必要となる医療機能を安定的に提供するため、入院患者、医療スタッフの災害時に必要な食糧等の確保を継続して行います。 【取組項目（２）がん診療機能の強化・拡充】 がん診療機能の強化・拡充を図るため、手術・放射線治療・化学療法等の推進、緩和ケア医療の充実、がん相談体制の充実に取り組みます。 【取組項目（３）高度専門医療の確保・充実】 高度かつ専門的な医療を提供できる医療機関として、複数の医療専門職が連携して治療やケアにあたるチーム医療を推進します。 【取組項目（４）医療安全の確保・拡充】 医療事故の未然防止及び原因究明や再発防止に積極的に取り組むとともに、院内感染対策を徹底し、質の高い安全で安心な医療を提供します。	
委員会委員による意見等（外部評価）	

※指標達成度の基準 a.目標値以上 b.令和4年度実績値以上～目標値未満 c.目標達成率60%以上～令和4年度実績値未満 d.目標達成率60%未満
 ※達成状況の基準 Ⅰ.順調に推移した（目標達成した） Ⅱ.一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）
 Ⅲ.進捗が遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を下回るものが多くあった）
 Ⅳ.進捗が大幅に遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を大幅に下回った）

川崎市立病院中期経営計画2024-2027
施策評価シート

施策2 地域完結型医療の推進

川崎病院

取組項目 医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

＜成果指標＞		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	単位等
紹介率	目標値			80.0	80.0	80.0	80.0	%
	実績値	62.8	75.0	77.5	81.7			
◎	医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率		96.9%	102.1%	—	—	
		達成度		b	a	—	—	増
逆紹介率	目標値			125.0	130.0	130.0	130.0	%
	実績値	98.8	109.9	110.5	120.0			
◎	医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率		88.4%	92.3%	—	—	
		達成度		b	b	—	—	増
入院における総合的な満足度	目標値			89.3	89.3	93.0	93.0	%
	実績値	95.0	94.3	81.7	82.6			
○	医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率		91.5%	92.5%	—	—	
		達成度		c	c	—	—	増
外来における総合的な満足度	目標値			81.7	81.7	84.6	84.6	%
	実績値	84.6	83.3	65.2	57.4			
○	医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率		79.8%	70.3%	—	—	
		達成度		c	c	—	—	増
平均在院日数	目標値			11.3	11.3	11.3	11.3	日
	実績値	11.3	11.2	11.3	11.6			
○	医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率		100.0%	97.4%	—	—	
		達成度		a	c	—	—	減
1日当たり外来患者数	目標値			1,275	1,275	1,275	1,275	人
	実績値	1,243	1,236	1,212	1,167			
○	医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率		105.2%	109.3%	—	—	
		達成度		a	a	—	—	減

施策2 地域完結型医療の推進

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

外来診療単価	目標値			21,623	22,055	22,497	22,947	円
	実績値	19,412	20,568	21,747	24,393			
○ 医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率			100.6%	110.6%	—	—	
	達成度			a	a	—	—	増
紹介患者数	目標値			12,250	12,500	12,750	13,000	人
	実績値	11,364	12,364	12,581	12,311			
◎ 医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進	達成率			102.7%	98.5%	—	—	
	達成度			a	b	—	—	増

成果指標及び取組目標等の状況と成果の分析	令和7年度の達成状況
【取組項目 医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進】 地域医療機関のニーズに応えるため、他院からの緊急受診応需率については、昨年度に比べ改善し、70%の実績値ですが、目標値（84.0%）には達しませんでした。 また、入退院支援加算算定件数は、前年度実績を上回る8,880件と目標を達成しました。（昨年度実績：8,651件 目標値：8,000件）	Ⅱ 一定の進捗があった
今後の方向性	
【取組項目 医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進】 地域医療機関から求められる緊急受診については、平均在院日数の短縮を行うことで、応需できる病床の確保を行います。また、地域における医療機能の分化に伴い、基幹病院として求められる高度、特殊な医療を確実かつ効率的に提供していくため「かかりつけ医制度」を推進し、地域医療機関へ逆紹介を進めます。	
委員会委員による意見等（外部評価）	

※指標達成度の基準 a.目標値以上 b.令和4年度実績値以上～目標値未満 c.目標達成率60%以上～令和4年度実績値未満 d.目標達成率60%未満

※達成状況の基準 Ⅰ.順調に推移した（目標達成した） Ⅱ.一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）

Ⅲ.進捗が遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を下回るものが多くあった）

Ⅳ.進捗が大幅に遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を大幅に下回った）

川崎市立病院中期経営計画2024-2027
施策評価シート

施策3 効果的・効率的な運営体制づくり

川崎病院

取組項目(1) 人材の確保・育成の推進

取組項目(2) 働き方・仕事の進め方改革の推進

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

＜成果指標＞		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	単位等
職場に対する総合的な職員満足度	目標値			45.0	45.0	45.0	45.0	%
	実績値	41.6	37.6	32.6	35.3			
◎ 人材の確保・育成の推進	達成率			72.4%	78.4%	—	—	
◎ 働き方・仕事の進め方改革の推進	達成度			c	c	—	—	
専門及び認定看護師数	目標値			32	32	32	32	人
	実績値	33	31	32	31			
○ 人材の確保・育成の推進	達成率			100.0%	96.9%	—	—	
○ 働き方・仕事の進め方改革の推進	達成度			a	c	—	—	
許可病床に対する病床利用率	目標値			68.0	69.8	74.1	75.2	%
	実績値	64.1	65.2	67.5	69.4			
○ 人材の確保・育成の推進	達成率			99.3%	99.4%	—	—	
	達成度			b	b	—	—	
ホームページへのアクセス件数	目標値			57.0	57.5	58.0	58.5	万件
	実績値	57.6	45.0	37.0	40.0			
○ 人材の確保・育成の推進	達成率			64.9%	69.6%	—	—	
	達成度			c	c	—	—	

施策3 効果的・効率的な運営体制づくり

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

成果指標及び取組目標等の状況と成果の分析		令和7年度の 達成状況
【取組項目（1）人材の確保・育成の推進】 医学生や看護学生など、医療技術系学生の病院見学会や実習を定期的に開催し、目標を達成しました。（目標数値：医学生15回、看護学生：10回、結果：医学生18回、看護学生15回） 【取組項目（2）働き方・仕事の進め方改革の推進】 医療従事者の業務負担軽減を図るため、医師事務作業補助者や看護補助者を確保しました。特に医師事務作業補助者については、36名確保し、令和8年2月に医師事務作業補助体制を25対1から20対1へと転換し、医師の業務のタスクシフトを進めました。また、医師の働き方改革については、医師労働時間短縮計画に基づき、労働と研さんの切り分けを進め、時間外勤務の縮減や多職種を含めたタスクシフト/シェアを行い、業務改善に努めました。		Ⅲ 進捗が遅れた
今後の方向性		
【取組項目（1）人材の確保・育成の推進】 引き続き、質の高い医療、看護を安定的に提供するため優秀な人材の確保に努めます。また、医療事務職を活用し、職員の専門能力の向上に取り組み、診療報酬の適切な確保に努めるとともに、医師確保のため、医師の待遇改善を実現していきます。 【取組項目（2）働き方・仕事の進め方改革の推進】 業務のタスクシフト/シェアを行い、さらなる時間外労働時間の縮減、医療の質の向上、業務の効率化を図っていきます。		
委員会委員による意見等（外部評価）		

※指標達成度の基準 a.目標値以上 b.令和4年度実績値以上～目標値未満 c.目標達成率60%以上～令和4年度実績値未満 d.目標達成率60%未満

※達成状況の基準 I.順調に推移した（目標達成した） II.一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）

III.進捗が遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を下回るものが多くあった）

IV.進捗が大幅に遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を大幅に下回った）

川崎市立病院中期経営計画2024-2027
施策評価シート

施策4 患者に優しい病院づくり

川崎病院

取組項目 患者サービスの向上

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

＜成果指標＞		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	単位等
入院における総合的な満足度	目標値			89.3	89.3	93.0	93.0	%
	実績値	95.0	94.3	81.7	82.6			
◎ 患者サービスの向上	達成率			91.5%	92.5%	—	—	
	達成度			c	c	—	—	増
外来における総合的な満足度	目標値			81.7	81.7	84.6	84.6	%
	実績値	84.6	83.3	65.2	57.4			
◎ 患者サービスの向上	達成率			79.8%	70.3%	—	—	
◎ 〇	達成度			c	c	—	—	増
ホームページへのアクセス件数	目標値			57.0	57.5	58.0	58.5	万件
	実績値	57.6	45.0	37.0	40.0			
◎ 患者サービスの向上	達成率			64.9%	69.6%	—	—	
	達成度			c	c	—	—	増
市民向け講演会等参加者数	目標値			240	240	240	240	人
	実績値	132	332	349	296			
○ 患者サービスの向上	達成率			145.4%	123.3%	—	—	
	達成度			a	a	—	—	増
医療従事者向け研修会等参加者数	目標値			500	500	500	500	人
	実績値	504	531	847	798			
○ 患者サービスの向上	達成率			169.4%	159.6%	0.0%	0.0%	
	達成度			a	a	—	—	増

施策4 患者に優しい病院づくり

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

成果指標及び取組目標等の状況と成果の分析		令和7年度の 達成状況
【取組項目 患者サービスの向上】 患者サービスの向上については、市民公開講座や広報誌の発行を定期的に行い、情報発信を行いました。院内投書のうち御礼を含む投書件数は57件と目標値を上回りました。（目標値：50件） また、外国人患者が安心安全に医療を受けるため、かながわ医療通訳派遣システムの利用件数は838件と昨年度実績を上回る件数で目標値を達成しました（令和6年度実績：628件 目標値：500件）。外国人に対して、県内関係機関と連携し、医療に係る通訳業務を着実に推進してきました。今年度も医師、看護師等の医療スタッフのメンバーで検討委員会を行い、説明同意書やホームページの外国語対応等の取組を行いました。		Ⅱ 一定の進捗があった
今後の方向性		
【取組項目 患者サービスの向上】 患者本位のわかりやすい医療の提供については、病院の医療機能や患者が必要とする情報の積極的な発信、相談部門の強化に努めます。在住外国人や訪日外国人患者のサービス向上においては、同意書などの外国語対応、医療通訳の調整など取組を進めます。		
委員会委員による意見等（外部評価）		

※指標達成度の基準 a.目標値以上 b.令和4年度実績値以上～目標値未満 c.目標達成率60%以上～令和4年度実績値未満 d.目標達成率60%未満
※達成状況の基準 I.順調に推移した（目標達成した） II.一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）
III.進捗が遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を下回るものが多くあった）
IV.進捗が大幅に遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を大幅に下回った）

川崎市立病院中期経営計画2024-2027 施策評価シート

施策5 地域・社会への貢献

川崎病院

取組項目 地域・社会への貢献

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

＜成果指標＞		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	単位等
入院における総合的な満足度	目標値			89.3	89.3	93.0	93.0	%
	実績値	95.0	94.3	81.7	82.6			
○ 地域・社会への貢献	達成率			91.5%	92.5%	—	—	↗
	達成度			c	c	—	—	増
外来における総合的な満足度	目標値			81.7	81.7	84.6	84.6	%
	実績値	84.6	83.3	65.2	57.4			
○ 地域・社会への貢献	達成率			79.8%	70.3%	—	—	↗
	達成度			c	c	—	—	増
職場に対する総合的な職員満足度	目標値			45.0	45.0	45.0	45.0	%
	実績値	41.6	37.6	32.6	35.3			
◎ 地域・社会への貢献	達成率			72.4%	78.4%	—	—	↗
	達成度			c	c	—	—	増
ホームページへのアクセス件数	目標値			57.0	57.5	58.0	58.5	万件
	実績値	57.6	45.0	37.0	40.0			
○ 地域・社会への貢献	達成率			64.9%	69.6%	—	—	↗
	達成度			c	c	—	—	増
市民向け講演会等参加者数	目標値			240	240	240	240	人
	実績値	132	332	349	296			
◎ 地域・社会への貢献	達成率			145.4%	123.3%	—	—	↗
	達成度			a	a	—	—	増
医療従事者向け研修会等参加者数	目標値			500	500	500	500	人
	実績値	504	531	847	798			
◎ 地域・社会への貢献	達成率			169.4%	159.6%	—	—	↗
	達成度			a	a	—	—	増

施策5 地域・社会への貢献

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

成果指標及び取組目標等の状況と成果の分析	令和7年度の達成状況
【取組項目 地域・社会への貢献】 今年度の初期臨床研修先を決める医師臨床研修マッチングの中間結果では、全国の市中病院と大学病院分院の中で、当院を希望する人数は60人と神奈川県で1位、全国で同3位の結果となりました。 また、医学生、看護学生、薬学生の学生実習を積極的に受け入れ、特に看護学生の受入れ実績数は541人と昨年度に比べ大幅に増え、目標値を達成しました。（昨年度実績：457人 目標値：480人） さらに、病院内の照明のLED化につきましては、外来、病棟の交換をすべて行い、導入割合が95%となりました。これらのLEDについては環境ごとに適した照度に設定し省エネ化を図りました。	Ⅱ 一定の進捗があった
今後の方向性	
【取組項目 地域・社会への貢献】 引き続き、地域住民、地域の医療従事者へ健康保持のための医学知識の普及啓発等に取り組みます。地域の医療従事者の指導、育成については、地域、社会への貢献として、取組を推進します。 川崎病院医療機能再編整備計画に基づき脱炭素・循環型の持続可能なまちづくりを目指し、エネルギー消費の削減につながる取組を推進します。	
委員会委員による意見等（外部評価）	

※指標達成度の基準 a.目標値以上 b.令和4年度実績値以上～目標値未満 c.目標達成率60%以上～令和4年度実績値未満 d.目標達成率60%未満
※達成状況の基準 I.順調に推移した（目標達成した） II.一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）
III.進捗が遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を下回るものが多くあった）
IV.進捗が大幅に遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を大幅に下回った）

川崎市立病院中期経営計画2024-2027 施策評価シート

施策6 強い経営体質への転換

川崎病院

取組項目(1) 収入確保に向けた取組の推進 取組項目(3) 経営管理体制の強化

取組項目(2) 経費節減・抑制の強化 取組項目(4) 施設・設備の適正管理

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

＜成果指標＞		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	単位等
手術件数 (全身麻酔)	目標値			4,550	4,700	4,850	5,000	件
	実績値	4,521	4,631	4,919	4,917			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			108.1%	104.6%	—	—	↗
	達成度			a	a	—	—	増
内視鏡検査件数	目標値			7,250	7,500	7,750	8,000	件
	実績値	6,830	6,821	6,700	6,352			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			92.4%	84.7%	—	—	↗
	達成度			c	c	—	—	増
緩和ケア診療加算算 定件数	目標値			1,500	1,800	1,800	1,800	件
	実績値	1,182	1,517	1,775	1,921			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			118.3%	106.7%	—	—	↗
	達成度			a	a	—	—	増
紹介率	目標値			80.0	80.0	80.0	80.0	%
	実績値	62.8	75.0	77.5	81.7			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			96.9%	102.1%	—	—	↗
	達成度			b	a	—	—	増
入院における総合的 な満足度	目標値			89.3	89.3	93.0	93.0	%
	実績値	95.0	94.3	81.7	82.6			
○ 経費節減・抑制の強化	達成率			91.5%	92.5%	—	—	↗
○ 施設・設備の適正管理	達成度			c	c	—	—	増
外来における総合的 な満足度	目標値			81.7	81.7	84.6	84.6	%
	実績値	84.6	83.3	65.2	57.4			
○ 経営管理体制の強化	達成率			79.8%	70.3%	—	—	↗
○ 施設・設備の適正管理	達成度			c	c	—	—	増

施策6 強い経営体質への転換

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

職場に対する総合的な職員満足度	目標値			45.0	45.0	45.0	45.0	%
	実績値	41.6	37.6	32.6	35.3			
◎ 経営管理体制の強化	達成率			72.4%	78.4%	—	—	
○ 施設・設備の適正管理	達成度			c	c	—	—	
経常収支比率	目標値			96.7	94.6	98.7	100.8	%
	実績値	98.8	100.1	93.1	95.3			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			96.3%	100.7%	—	—	
○ 経費節減・抑制の強化	達成度			c	a	—	—	
○ 経営管理体制の強化	達成度			c	a	—	—	増
医業収支比率	目標値			86.4	85.2	89.4	91.4	%
	実績値	88.0	89.7	83.4	82.5			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			96.5%	96.8%	—	—	
	達成度			c	c	—	—	
医業収益額	目標値			22,311	24,045	25,539	26,356	百万円
	実績値	20,523	21,457	22,085	23,297			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			99.0%	96.9%	—	—	
	達成度			b	b	—	—	
純損益	目標値			-981	-1,661	-485	134	百万円
	実績値	1,328	-43	-2,048	-1,580			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			47.9%	105.1%	—	—	
○ 経費節減・抑制の強化	達成度			d	a	—	—	
材料費対医業収益比率	目標値			28.5	31.3	30.4	30.4	%
	実績値	30.3	30.7	32.4	34.0			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			88.0%	92.1%	—	—	
◎ 経費節減・抑制の強化	達成度			c	c	—	—	
薬品費対医業収益比率	目標値			18.2	20.8	20.2	20.2	%
	実績値	19.6	20.2	20.4	22.1			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			89.2%	94.1%	—	—	
◎ 経費節減・抑制の強化	達成度			c	c	—	—	
委託費対医業収益比率	目標値			15.9	15.1	14.2	13.7	%
	実績値	14.1	15.2	15.8	15.1			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			100.6%	100.0%	—	—	
◎ 経費節減・抑制の強化	達成度			a	a	—	—	

施策6 強い経営体質への転換

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

職員給与費対医業収益比率	目標値			53.1	50.7	47.7	47.3	%
	実績値	53.1	50.6	55.6	56.7			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			95.5%	89.4%	—	—	
◎ 経費節減・抑制の強化	達成度			c	c	—	—	減
許可病床に対する病床利用率	目標値			68.0	69.8	74.1	75.2	%
	実績値	64.1	65.2	67.5	69.4			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			99.3%	99.4%	—	—	
	達成度			b	b	—	—	増
平均在院日数	目標値			11.3	11.3	11.3	11.3	日
	実績値	11.3	11.2	11.3	11.6			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			100.0%	97.4%	—	—	
	達成度			a	c	—	—	減
年度末資金残高	目標値			13,206	11,234	10,300	10,125	百万円
	実績値	15,509	14,607	12,391	11,756			
○ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			93.8%	104.6%	—	—	
○ 経費節減・抑制の強化	達成度			c	a	—	—	増
1日当たり入院患者数	目標値			485	498	528	536	人
	実績値	457	465	481	495			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			99.2%	99.4%	—	—	
	達成度			b	b	—	—	増
1日当たり外来患者数	目標値			1,275	1,275	1,275	1,275	人
	実績値	1,243	1,236	1,212	1,167			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			105.2%	109.3%	—	—	
	達成度			a	a	—	—	減
入院診療単価	目標値			79,630	81,621	84,070	85,751	円
	実績値	78,147	80,075	81,002	83,012			
◎ 収入確保に向けた取組の推進	達成率			101.7%	101.7%	—	—	
	達成度			a	a	—	—	増

施策6 強い経営体質への転換

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

外来診療単価		目標値		21,623	22,055	22,497	22,947	円
		実績値	19,412	20,568	21,747	24,393		
◎	収入確保に向けた取組の推進	達成率		100.6%	110.6%	—	—	
		達成度		a	a	—	—	増
紹介患者数		目標値		12,250	12,500	12,750	13,000	人
		実績値	11,364	12,364	12,581	12,311		
○	収入確保に向けた取組の推進	達成率		102.7%	98.5%	—	—	
		達成度		a	b	—	—	増

施策6 強い経営体質への転換

成果指標と取組項目の関連性 ◎：関連性が特に大きい指標 ○：関連性が大きい指標

成果指標及び取組目標等の状況と成果の分析	令和7年度の達成状況
【取組項目（1）収入確保に向けた取組の推進】 新規施設基準の届出は、肝臓がん・結腸がんのロボット支援手術など、10件行いました。また、日勤帯時間内の手術室稼働率は60.5%と高い数値を維持しました。 【取組項目（2）経費削減・抑制の強化】 質の高い医療を維持することを前提にコンサルタント事業者と共同し、材料費高騰の中、薬剤費、診療材料費の単価を削減する取組を行いました。 【取組項目（3）経営管理体制の強化】 各診療科と院長ヒアリングを行い、診療科別での目標稼働額を設定し、診療稼働額における指標を作成しました。また、四半期ごとに行う「院長メッセージ」の中で病院の経営状況や課題等に係る情報共有を行いました。 【取組項目（4）施設・設備の適正管理】 医療ガス設備の年次点検は計画どおり4回実施しました。令和7年度は、受変電設備の設備点検の受託業者を決定し、令和8年度に向けて設備点検の計画作成・実施準備を行いました。昇降機施設は、令和7年11月から更新工事を開始しました。	Ⅱ 一定の進捗があった
今後の方向性	
【取組項目（1）収入確保に向けた取組の推進】 川崎病院経営戦略会議では各診療科の課題報告や稼働状況の分析等を行い、診療報酬の適切な確保及び医療資源の効率的な運営を行っていきます。 【取組項目（2）経費削減・抑制の強化】 医療材料等のより安価な同等品切り替えや、適正な在庫管理に努めます。また、質の高い医療を提供、維持するために医療機器の購入にあたっては必要性・収益性を十分検討した上でを行い、購入後は稼働状況について調査していきます。 【取組項目（3）経営管理体制の強化】 「院長メッセージ」により病院職員の経営意識の醸成を進めます。また、機器の導入・管理及び医療情報の集約による経営分析を行うため、医療情報システムを一括管理する部門を拡充し、効率的な業務改善を行うとともに、医療情報セキュリティの強化を行います。 【取組項目（4）施設・設備の適正管理】 機器の老朽化が進む中、今後とも適正な管理体制を強化していきます。また、今後進んでいく医療DX化については診療報酬の状況を考慮して適切に推進していきます。	
委員会委員による意見等（外部評価）	

※指標達成度の基準 a.目標値以上 b.令和4年度実績値以上～目標値未満 c.目標達成率60%以上～令和4年度実績値未満 d.目標達成率60%未満

※達成状況の基準 I.順調に推移した（目標達成した） II.一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）

III.進捗が遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を下回るものが多くあった）

IV.進捗が大幅に遅れた（本計画の基準となる【令和4年度】を大幅に下回った）